

学校評価保護者・生徒アンケート結果について

日頃より、保護者の皆様には松倉中学校の教育活動につきまして、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、平成21年12月にご協力いただきました保護者及び生徒の学校評価アンケート結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

昨年度と比較しますと、全般的に保護者の方から良い評価をいただき、生徒については全ての項目で良くなりました。

なお、アンケート結果及びご意見は、次年度の学校運営に生かしていきたいと考えております。保護者の皆様、ご協力いただきありがとうございました。

アンケートは、保護者の皆様、生徒ともに次の4段階での集計です

1 できていない 2 あまりできていない 3 できている 4 よくできている

《平成21年度の重点課題》

※重点課題は、H20年度の保護者の皆様のアンケートをもとにし、昨年3月の学校だよりに掲載したものです。

1 生徒の家庭学習習慣の定着に向けた取り組みを行います。

- (1) 各教科における家庭学習方法の紹介及び指導の実施
- (2) 家庭学習時間の定期的な調査
- (3) 家庭学習ノート提出の習慣づけへの取り組み
- (4) 21年度も夏休みの学習相談日を実施し、学習に関する補充、強化を行う

2 わかる授業づくりに努めます。

- (1) 教科部会を軸とし、教科担任相互の連携を強化し、授業研究に努める(一工夫)
- (2) 生徒の学ぶ姿勢にこだわり、学習ルールの定着を図る(たちどまり)
- (3) 生徒会における学習委員会の活動(学ぶ姿勢、聞き方、話し方、挙手活動等)の活性化を図る

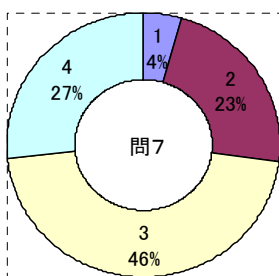
3 生徒が安全に安心して生活できる環境づくりに努めます。

- (1) 下校時間及び約束、ルールの徹底
- (2) 自転車通学者への安全指導
- (3) 教育相談や生徒のアンケート等を生かした生徒理解と支援
- (4) 仲間に訴えることのできるリーダーの育成
- (5) 行事や生徒の活動における互いの思いに触れる機会を大切に仲間意識の醸成

《平成21年度 生徒アンケート集計結果と重点課題》

◇重点課題1・2に関連した項目について

Q:家庭での学習習慣は身についています



H20年度と比較し、4が5%増加、3が8%増加

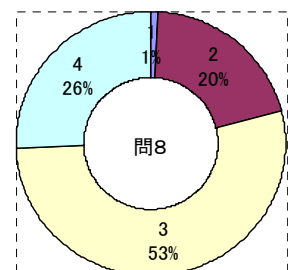
今年度6月に各教科の家庭学習方法について、学校独自の冊子を作成し全生徒に配布し、各学級で指導を行いました。

家庭学習については73%の生徒が身についていると答え、昨年より13%増えています。

これは、生徒会の活動により、自主学習ノート提出の取り組みを全校で実施した効果が出ていると考えられます。校内調査では、家庭学習を平日2時間以上行う生徒は、9月は45%でしたが、12月には73%となっています。

また、意欲的な授業参加については、15%増加しています。これも、学習委員会を中心とした「学ぶ姿勢づくり」や「挙手」の活動の成果が出ていると考えられます。

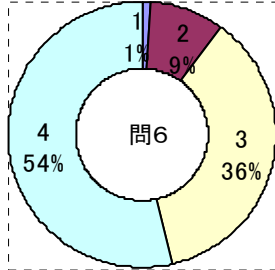
Q:学校ではどの授業も意欲的に参加しています



H20年度と比較し、4が10%増加、3が5%増加

◇重点課題3に関連した項目について

Q: いじめや暴力がなく、楽しく学校生活を送っています。

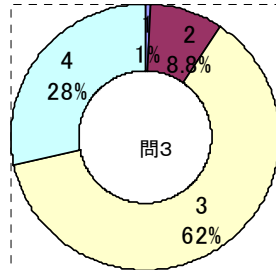


H20年度と比較し、4が13%増加、3が6%増加

生徒が安心して生活できているかの指標となる「楽しく学校生活を送っています。」については、19%増え90%が楽しいと回答しています。これは、自らの役割を果たしていると回答した生徒が15%増え、互いに認め合える関係が築かれてきたことが大きく関わっているのではないかと考えられます。

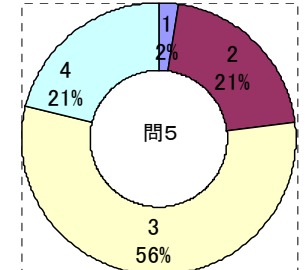
また、掃除に一生懸命取り組む生徒が昨年より22%（100人以上）増えています。班で行う毎日の掃除の姿が高まり、最も身近な班の仲間が、信頼できる関係となってきました。

Q: 生徒会や学級の係の仕事や役割を果たしています。



H20年度と比較し、4が3%増加、3が12%増加

Q: 掃除は時間いっぱい一生懸命取り組んでいます。



H20年度と比較し、4が6%増加、3が16%増加

自転車と自動車の接触事故が、昨年度は6回あり大変心配しました。今年度は、1学期に全校で交通安全のDVDを視聴し、自転車通生徒への指導回数を増やしました。また、例年同様、職員による下校時の通学路での直接指導も行いました。その甲斐あってか、今年度は登下校時の接触事故は報告されていません。

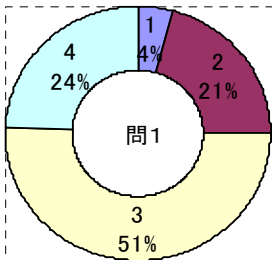
平成21年度 保護者アンケート集計結果

※（注）円グラフ下の四角内の数値について

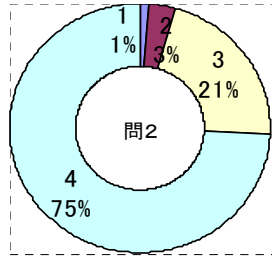
（例）問2の場合 「3.5 → 3.7」は、4～1の評価の平均が昨年度の3.5から今年度3.7になった。「3+4が5%増加」は、評価3と評価4の割合を合わせたものが、昨年より5%増加した。

《家庭での生活及び生徒自身の姿について》

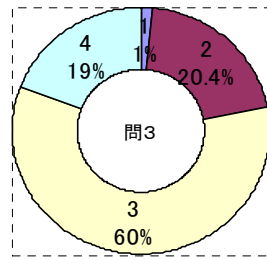
- 問1. 起床、就寝時間はほぼ安定し、規則正しい生活ができていますか。
- 問2. 毎朝きちんと朝ご飯を食べて登校していますか。
- 問3. 誰に対しても進んであいさつができるようになっていきますか。
- 問4. 相手のことを考えた言葉遣いや礼儀が身についていますか。



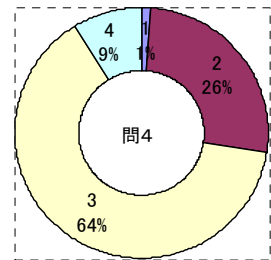
H20→H21 2.9→2.9
3+4が5%増加



H20→H21 3.5→3.7
4が10%増加

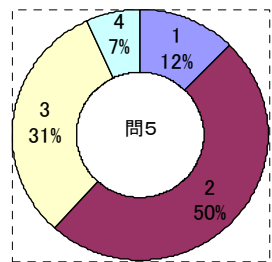


H20→H21 2.9→3.0
3が3%増加

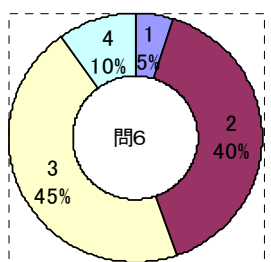


H20→H21 2.7→2.8
3が9%増加

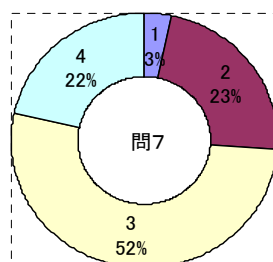
- 問5. 身の回りの整頓や後片付けなどが自分でできていますか。
- 問6. 家族の一員として、手伝いなどができていますか。
- 問7. ほぼ毎日の家庭学習が習慣として身についていますか。
- 問8. 学習内容をおおむね理解し、目標をもって学習に取り組んでいますか。



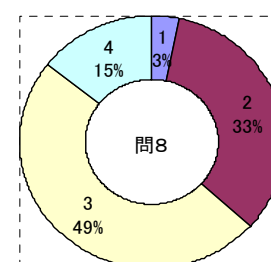
H20→H21 2.3→2.3
ほぼ増減無し



H20→H21 2.6→2.6
3+4が4%増加



H20→H21 2.8→2.9
3+4が12%増加

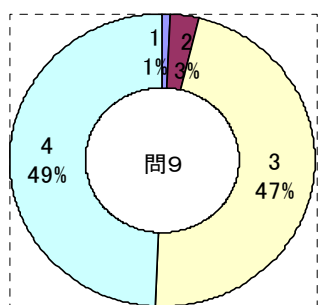


H20→H21 2.7→2.7
3+4が3%増加

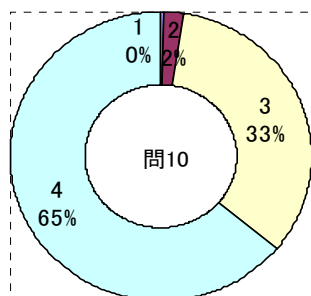
問9. 友達と仲良く、楽しく学校生活を過ごしていますか。

問10. 部活動には積極的に参加していますか。(学校部活に参加している生徒の保護者のみ)

【家庭での生活】



H20→H21 3.4→3.4
1+2が2%減少



H20→H21 3.3→3.6
3+4が11%増(4は19%増加)

- 起床就寝等の規則正しい生活については25%の生徒が不十分。昨年より5%減少。
- 朝食については、3%の生徒(約15人)が朝食をとっていない。昨年より6%の減少。
- あいさつがよくできていないと回答した保護者は21%で、昨年より3%減少。
- 言葉づかいについては、大きく変化が見られ「よくない+あまりよくない」は10%減少。
- 昨年同様60%の生徒が身の回りの整理整頓ができない状態である。
- 50%の生徒が家で何も手伝いなどをしていない。(昨年より5%減少)
- 「家庭での学習習慣が身に付いていない」は、昨年度より12%減で26%となっている。

【わが子の学習や部活について】

- 36%の保護者が、わが子は学校での学習内容を十分に理解していないと感じている。(昨年度より3%減少)
- 96%の保護者が、わが子は楽しく学校生活を送っていると感じている。(2%増加)
- 部活については98%の保護者が、子どもは積極的に参加していると感じている。(11%増加)

<学校としての対応とご家庭へのお願い>

- 家庭学習については、教科ごとにその方法に関する更なる指導の充実及び自主勉(毎日のノート提出)提出により、習慣づけることができるよう努めます。また、学校職員も研修、教材研究を重ね、よりよい授業を提供できるよう努めます。各ご家庭におかれましても、家庭学習に向かえる環境づくりや言葉がけに努めていただきますようお願いいたします。
- 学校でも、ロッカーや机の中の整頓が苦手な生徒がおります。家庭でも整理整頓について言葉がけをお願いいたします。また、学校では日常の活動(掃除、給食、日直)に加え、自らの役割を必ず持っています。ご家庭におかれましても、家族の一員としての役割を子ども達に持たせるようお願いいたします。

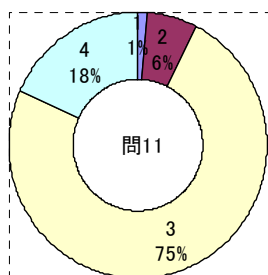
《学校や教師について》

問11. 教職員は、明るい態度で勤務し、生徒や保護者に誠実に接していますか。

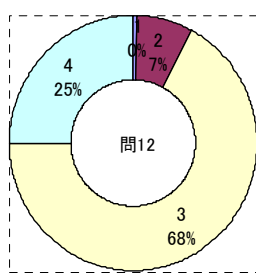
問12. 学校の様子が、学校便りや学年・学級通信等で伝えられていますか。

問13. 学習のルールが守られ意欲的な授業がなされていますか。(授業参観等より)

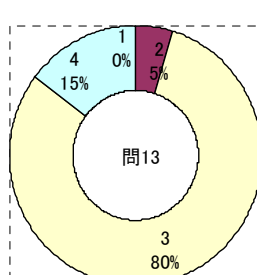
問14. わかりやすい授業がなされ、生徒は着実に力をつけていますか。



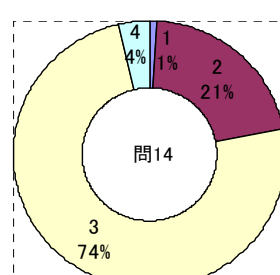
H20→H21 3.0→3.1
3+4が5%増加



H20→H21 3.0→3.2
4が8%増加 3が1%増加



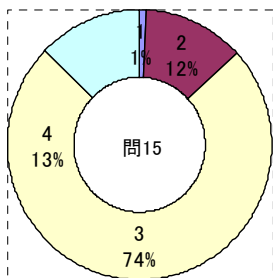
H20→H21 3.0→3.1
2が5%減少 4が6%増加



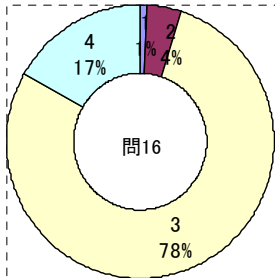
H20→H21 2.8→2.8
3+4が3%増加

問15. 学校生活を通して仲間への思いやりや自らをみつめる力が育まれていると感じますか。

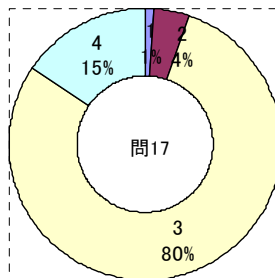
問16, 通知表などで、生徒の学習の様子、良さや努力を適切に評価していますか。
 問17, 安全・安心な学校づくりのために適切な対策や指導が行われていますか。
 問18, 体育祭、合唱祭などの諸行事は、ねらいが明確にされ適切に行われていますか。



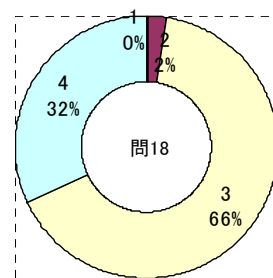
H20→H21 2.8→3.0
 3+4が8%増(2が8%減)



H20→H21 3.0→3.1
 3+4が4%増加



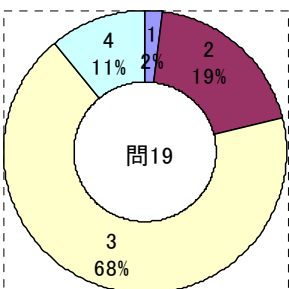
H20→H21 3.0→3.1
 4が4%増加 3が2%増加



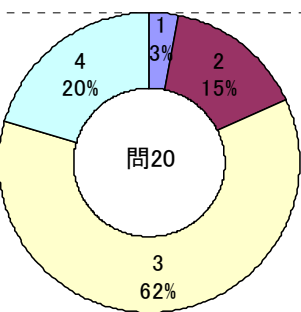
H20→H21 3.2→3.3
 3+4が5%増加

問19, 困ったことがあったら気軽に相談できる学校となっていますか。
 問20, 部活動は、生徒の人間力を育むよう適切に指導されていますか。

(学校部活に参加している生徒の保護者のみ)



H20→H21 2.8→2.9
 3+4が8%増加



H20→H21 2.9→3.0
 4が4%増加 3が2%減少
 2が2%減少 1は増減無し

- ・ 教師の生徒や保護者への接し方が不十分と感じる保護者は7%であり、昨年度より5%減少している。
- ・ 「学校の様子が、学校便りや学年・学級通信等で伝えられているか。」については十分と言えないとする保護者はH20年度より9%減少し7%となっている。子どもが見せないため、困っている保護者の意見が寄せられている。
- ・ 22%の保護者が、「わかりやすい授業の中で子どもが力をつけている」という問いに関して不安を抱いていると回答している。H20年度との比較では3%減少し、H19年度との比較では14%減少している。
- ・ 「生徒の良さや努力を適切に評価しているか」については、不十分とする保護者は5%となっている。H20年度より4%減少。
- ・ 「安全・安心な学校づくり」については、下校時間が遅く、真っ暗な中を下校することに対する対策を望む声が多かったH19年度に比べ、H20年度は「適切な指導が行われている」が13%増の89%、H21年度は6%増の95%となっている。
- ・ 「困ったことがあったら相談できる学校となっているか」については、H19年度は40%の保護者が敷居の高さを感じていた。H20年度は29%と減少し、H21年度は21%と更に減少している。更なる家庭と学校の連携が必要であると考えられる。
- ・ 「部活動は適正に指導されているか」については、「適正である」と回答した保護者は昨年度より2%増加したものの、保護者の18%が十分でないと感じている。

<学校としての対応>

- ・ 学校の様子については、今後とも学校便りや通信、学級懇談会及び学年懇談会で伝えさせていただきます。また、授業や行事を参観いただくことで、お子さんの学校での様子を把握いただきますようお願いいたします。生徒が親さんにたよりを渡す指導を行いますので、保護者の方もご配慮くださるようお願いいたします。
- ・ わかりやすい授業を行うことは、学校における中核的課題と考えております。今後、更なる教科担任相互の連携と研修により、授業内容の充実に努めます。教師から生徒への学ぶ姿勢の指導と併せて、生徒自らが学ぶ姿勢を高めるため、生徒会における学習委員会の活動(学ぶ姿勢、聞き方、話し方、挙手活動等)の更なる活性化に努めます。
- ・ 「安全・安心な学校づくり」は、生徒の学校における生活及び学習の基盤を保障するものであると考えています。今後も下校時間の徹底はもとより、日々の生徒の姿からの気づきや保護者の皆様からの情報、教育相談週間(生徒と担任の懇談・生徒が相談したい教員との懇談)及び生徒理解のためのアンケート等を生かした生徒理解・支援に努めます。
- ・ 部活動については、今後も育成会との連携・協力のもと、その適正な運営に努めます。また、育成会における活動方針や目標等の共通理解をお願いいたします。

【H21年度 保護者の方からのご意見】 ※()は同じ内容のご意見の数

<評価いただいたこと>

- 先生方の努力、協力のおかげで子どもは前向きに通っています。子どもは学校のことをあまり語らないけれど、小学校では見られない積極性や仲間意識が見られ、成長を嬉しく思う。
- 先生方も子どもたちも明るくとてもいい学校になっている。
- 教科ごとに細かい指導がされておりありがたい。
- 親も子ども初めての中学校で不安であったが、家庭訪問や三者懇で安心した。
- テストのときに担任の先生が小テストをつくってくださりありがたかった。
- 毎日、楽しそうに学校に行く姿をみて、うれしく思っています。
- 学級通信で学校の様子を詳しく知らせてもらってありがたい。生徒指導通信もほのぼのしていい。
- 家でも学校のことをよく話し、楽しく意欲的に成長していると思います。また、学校の諸先生方にも励ましをいただき、感謝しています。子どもが、学校が楽しいと話してくれて喜んで行っていることに感謝しています。学習面においては進路のことなどで不安もありますが、毎日が充実している様子が分かり嬉しく思います。親が、学校や先生を信頼して、はじめて子ども達も安心して学校に通えるのだと思います。

<学校・教師への提言・要望>

- ◇行事等で学校に行くと、全体に明るく活気を感じます。生徒は落ち着いているようにみえます。難しい年頃の子も達を上手にまとめてみえると感じます。ただ、とても校舎の掃除ができていないと思います。古いので仕方ない点もあるかと思いますが、埃が目立ちます。
- ◇子どもから大人へと成長する大切な時期です。何かと多感な年頃で、生意気ばかり言いたいへんかとは思いますが、ぜひとも叱ってやってください。時代は変わっても、人間の本质はそんなに変わっていないと思います。正面から向き合ってもらえるとありがたいと思います。
- ◇わがままな子を預けておりますが今後とも厳しくご指導ください。
- ◇部活の先生方、担任の先生は一生懸命で感謝しています。子どもも意欲が持っています。ですが、一部の先生のワンマンさがみられます。ガッカリしました。校長、教頭がとても素晴らしいので松倉も良いのだと思っています。
- ◇勉強など、子どもの実力を伸ばすことだけにこだわらず、子どもの心に残る学校、将来自分の子どもに話したくなるような学校を目指してもらいたいです。たまには子どもたちと一緒にバカなことをしたり喜んだり同じ目線で向き合えるといいと思います。(締めるところはしっかりしながら)
- ◇先生にゆとりがあると思う。◇学校でも「事業仕分け」をやってみたらどうですか？
- ◇半日下校のとき給食があるかどうかの連絡を早めにしてほしい。
- ◇学校入り口の門の所での先生方の喫煙が気になります。子どもたちが外周を走っている側です。たとえ、放課後といっても、場所をもう少し考えていただけたらと思います。
- ◇体育祭をぜひ見に行きたいので休日開催にしたい。
- ◇4年前の上の子と比べると学級通信が非常に少なく学校生活が把握できない。上の子の時は先生と生徒の信頼の絆を感じることができたが、今は少し不安を感じる。学級のたよりが少なすぎる様に感じる。担任の先生によって違うのでしょうか？上の子の時はよく学校生活が把握できた。
- ◇本当に大変な時代となってしまいました。市内も様々な所で格差を感じます。松倉中は格差のない学校であって欲しいと思います。先生方は困難だらけだと思いますが、子ども達の将来のために、どうかよろしく願います。
- ◇学校に対して納得のいかないことがあり、電話で学校側に話しをしましたが、結局何もしてくれなくて、何の回答も得られず、強い不信感が残りました。こんなものなののでしょうか。学校に振り回され、とても傷ついた生徒がいましたが、一生心に深く傷として残るでしょう。
- ◇三者懇談で相談させていただきましたが、その後の対応がよくわからず、本人に聞いてもよくわかりません。具体的な対応をよろしく願います。

<疑問・不安>

- ◇友だちと仲良くしているのか楽しく過ごしているのかがわからず心配しています。
- ◇最近、特に感じていますが松倉中はどこに向かっていこうとしているのですか？
- ◇問題ごとが起こる前の対応なのか疑問に思うこともあります。全てのことから守られ、事なかれの対応の中で今の厳しい社会に耐えられる大人に育つのか親としては不安を感じずにはおれません。
- ◇学校からの便りを持ってこないで学校の様子が分かりません。本人に何度言っても持ってきてくれない時は友達に聞いたりしていますが困っています。
- ◇問いに関しては、きっと便りなどに色々書いてあると思うのですが、子どもがあまり手紙を見せないため、あまり様子などが分かりません。(我が子の指導が親としてしっかりしていないだけなのですが。)

<生徒指導的内容>

- ◇生徒間で何か問題があった場合に教職員の方は、一人一人の言い分を聞いてもらって生徒に不満を持たせたままにしない様、お願いします。
- ◇問題行動に対して生徒に対する指導に違いがある。
- ◇マスクをして学校へ行くようになり始めてから、道路にマスクが捨ててあるので家で捨てて欲しいです。
- ◇防寒着は全校統一で決めてほしい。リュックが重すぎ、姿勢の悪さに関係しないか心配。
- ◇下校時刻が早くなっていますが、それでも家に着く頃は真っ暗になっているのは心配。防寒着も先輩の目が気になるので薄着での登校になって困る。
- ◇服装が学年によってちがうのがおかしい。(2)
- ◇学校には、つまらない女の子のルールみたいなことが有るようです。
- ◇中学2年生で帰りに男女で手を繋いで帰る子どもをたまに見かけます。小学生などが見るとちょっとな・・・と思います。最近では人がたくさん通る陣屋方面で見たのでとても驚きました。

<学習>

- ◇授業中分からないところを個別で指導を受ける時間がないそうです。分からないところが解決できる手だてを講じてほしい。
- ◇芸術教科の評価の基準がわからず聞いたことがあった。
- ◇自学では学力が上がるとは思えない。先生という立場から問題を出してほしい。
- 学習に関しては自分自身が本気で取り組まなくてはならないことを自覚しなければならないと思います。クラスでは楽しく過ごしているようで安心しています。

<部活>

- ◇部活動の活動量が多い割に実績が伴っていない。
- ◇部活動の適切な指導を期待します。今の指導には不安を感じる。
- ◇部活動に対して先生の思いと子どもの思いに開きがある。
- ◇部活動で勝つこと(勝ってこそ楽しい)のはよく分かりますが、一生懸命取り組んでいる子(応援や雑用)にも気づいてほしいと思います。特に社会人コーチがいる部は、先生がフォローしてほしいと思います。
- ◇部活動に対して学校側の線引きが今ひとつ分かりません。子どもたちは部活動に意欲的に参加していますが、指導される先生が意欲的でない。顧問である以上、責任を持ってやって頂きたいです。子どもたちにも影響します。「強くなりたい」と頑張っている子どもたちを支える顧問であってほしいです。(3)
- ◇大会の予定表が大会の前日に渡されるのは困る。配布物が全員に届くようお願いしたい。重要な連絡事項が非常に遅く、時に忘れられていて他の学校の人から教えてもらって初めて知る・・・ということもあります。松倉だけでなく、他校の人にも迷惑かけて恥ずかしいです。
- ◇部活動の終了時間が守られていません。時間を守ることも教育の一環だと思います。寒い中一時間も待たせるのはやめて欲しい。
- ◇部活顧問の先生の言葉遣いが悪く、部活当番の時に見ていて気分を害しました。(熱心に教えてくれることはわかりますが、余りにもひどい言葉でした。(2)
- ◇部活が忙しすぎて家での手伝いや学習がおろそかになっていると感じます。落ち着いて本などを読む時間など、もう少し必要だろうと思います。
- ◇部活動にすごく力を入れて頑張っている姿はとても感心します。でも、せめてテスト前の2週間くらいは勉強ができるように早く帰ることも考えてもらえませんか。他の中学よりも帰宅時間が遅いように感じます。
- ◇文化系の部活でも、土日どちらかでも活動して欲しい。運動部に比べ、活動日が少ない気がします。(2)
- ◇文化系の部活をふやしてほしい。スポ少でやっていないと入れないような部活もあり、誰にでも初心者でも入れる部活であってほしい。
- ◇部活内で学年の温度差があり、それは保護者でもいえること。「松倉中〇〇部」という意識を育て、保護者を含めた統一感がもてるようにしたい。

<学校評価について>

- ◇学校評価はできかねる部分が多くある。
- ◇保護者に評価してもらったら学校はそれを意識して変えないといけないし、保護者も授業参観だけで判断できるわけがないのだから、こんな学校評価をやめてしまって、先生方には自信を持って指導して頂きたい。
- このアンケートを集計する時間があるなら、他のもっとやらなければいけないことに時間をかけた方が絶対いいと思います。
- アンケート内の13.14の項目(授業の姿について)については教科によるバラツキがあると感じます。

【学校評議員及びPTA実行委員の方々からのご意見(要約)】

<平成21年7月10日(金)授業参観>

- 掲示物が整っている。学校がきれいになったと感じる。掃除が行き届いてきたのではないかと。授業での生徒の姿が元気であった。子どもの目が集中している。
- 生徒の挨拶の声良かった。1年生が大変元気ある。また、2・3年生も大変落ち着いている。先生がたの指導の良さが表れてきていると思う。
- 全国的に見ても書くことが弱くなってきている。プリントを多用する場合もあるようだが、やはりノートづくりを大切にしていって欲しい。書くことを大切にしたい。
- 感性を育てる芸能教科は重要である。生の音、詩の意味に感動できる心が大切である。

<平成22年2月16日(火)継翔祭参観>

- 継翔祭(3年生を送る会)を見させていただいたが、昨年よりも成長した子ども達の姿があった。特に、昨年の2年生が3年生となり、よくここまで成長したと感心した。出し物等の姿にも活気があった。歌声が素晴らしく、まるで生徒が増えているような印象を受けた。大変感動した。感動を与えられることは並大抵ではできない。
- 多くの人の前で、ものおじせずに発表できている。行事はそういった面においても生徒の成長に結びついていると実感させられた。2年生が中心となり、よく練られた構成であった。また、3年生の合唱が特に素晴らしかった。
- 楽しく学校生活をおくっていると回答した生徒が90%以上であることに素晴らしさを感じる。保護者からの個別の意見に「是非子ども達を叱ってやってほしい」というものがあるが、親自身が自分の子どもをしっかり叱ることも大切にしなくてはならない。また、部活についてのご意見が多いが、専門である先生もみえるが、そうでない先生もみえる。土日の活動は育成会としての活動であることを保護者が再度認識し、先生方と協力し運営していくべき。PTA 総会等でも確認していくべきであろう。
- 受験のシステム等に分かりにくい部分がある。
- 校外での男女の姿が気になることがあった。また、お知らせメールを導入したが、登録されていない方がまだみえることが残念である。

【平成22年度への課題】

1 生徒が安全に安心して生活できる環境づくりに努めます。

- (1) 下校時間及び約束、ルールの徹底(学年による服装等の格差を正す)
- (2) 自転車通学者への安全指導
- (3) 教育相談や生徒のアンケート等を生かした生徒理解と支援
- (4) 言葉遣い等の言語環境を意識した活動の実施
- (5) 仲間に訴えることのできるリーダーの育成(役割を果たす生徒、思いを伝える生徒)

2 わかる授業づくりに努めます。

- (1) 教科部会を軸とし、教科担任相互の連携を強化し、授業研究に努める(一工夫)
- (2) 生徒の学ぶ姿勢にこだわり、学習ルールの定着を図る(たちどまり)
- (3) 生徒会における学習委員会の活動(学ぶ姿勢、聞き方、話し方、挙手活動等)の更なる活性化を図る

3 生徒の家庭学習習慣の定着に向けた取り組みを行います。

- (1) 各教科における家庭学習方法の紹介及び指導の実施
- (2) 家庭学習時間の定期的な調査
- (3) 家庭学習ノート提出の習慣づけへの取り組み
- (4) 22年度も夏休みの学習相談日を実施し、学習に関する補充を行う